

はじめに

本年も昨今の海事分野を取り巻く動静や、海事局の取組等をまとめた「海事レポート2022」を皆様にお届けいたします。

エネルギーや食糧の我が国への供給に重大な使命を担う海上輸送を支える海事産業は、激化する国際競争や長引く新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により大変厳しい状況に置かれていました。こうした中で、昨年5月、造船、海運、船員の各分野で構成される海事産業の一体的な基盤強化を実現すべく、「海事産業強化法」が成立し、順次施行しております。

本年の海事レポートにおいては、北海道知床で発生した遊覧船事故を受けた安全対策への取組、また、「海事産業強化法」に基づく引き続きの取組に加え、水素・アンモニア燃料船のエンジン国産化をはじめとするカーボンニュートラルへの取組や、自動運航船の実用化といった我が国海事産業がさらなる飛躍を遂げるための先進的な取組について、紹介いたします。

そのほか、海事行政の幅広い各分野について各種データと現状分析を踏まえ、直面する政策課題への対応をまとめております。

本書をご覧いただき、海事行政についてのご理解をより一層深めていただくとともに、海事産業の重要性を再認識して頂きますと幸いです。

2022年9月 国土交通省海事局

海事レポート2022

特集

- 特集1 知床遊覧船事故を受けた小型旅客船の総合的な安全対策 1
- 特集2 海事産業の競争力強化における先進的な取組み 5

本編

第1章 国際基準等を踏まえた総合的な環境対策・海上安全の推進

I. 環境対策

- ① 世界から関心の高まる環境対策 9
- ② 国際舞台の議論における我が国の主導的役割 10
- ③ 船舶における環境対策の取組み 10
- ④ 安全で環境に配慮したシップ・リサイクルの推進 14

II. 安全対策

- ① 我が国周辺の船舶事故の動向 15
- ② 国際的な審議における我が国の主導的役割 16
- ③ 安全・安心確保への取組み 17

第2章 地域経済を支え、世界と戦う造船業・船用工業の振興

- ① 造船業・船用工業の現状 19
- ② 造船業・船用工業の安定的な発展のための取組み 21
- ③ 海洋開発の推進 23
- ④ 船舶産業分野における国際協調の推進 25
- ⑤ 海事産業を取り巻く環境変化を捉えた今後の政策 26

第3章 安定的な国際海上輸送の確保

- ① 我が国外航海運業の現状 27
- ② トン数標準税制をはじめとした我が国外航海運に関する支援措置 29
- ③ 海上安全・保安の確保への取組み 32
- ④ 外航クルーズ・外航定期航路の取組み 34

第4章 内航海運、内航フェリー・旅客船の活性化

- ① 日本の物流を支える内航海運の安定と成長への取組み 35
- ② 地域の生活・観光を支える国内旅客航路 37
- ③ 海運へのモーダルシフトを推進するための取組み 40

第5章 次世代を担う海事人材の確保・育成

- ① 海事人材の確保・育成の重要性 43
- ② 船員 ～海運を支える～ 43
- ③ 水先人 46
- ④ 造船業の人材 ～地域経済の基盤～ 47

第6章 海事振興・海洋教育等の推進

- ① 海に関する国民の理解増進 49
- ② 海洋教育の推進 52
- ③ 小型船舶の利用活性化 54
- ④ モーターボート競走 57